

# 美祿市有線テレビ高度情報化整備 工事に伴う引込工事の実施について

美祿市有線テレビの高度化工事に伴い、平成20年9月より、ご家庭の軒下などに機器（V-ONU）を取り付け、最寄りの電柱と自宅（加入者）をケーブルで結ぶ引込工事を順次実施していきます。

各家庭の主な工事内容

- ① V-ONU取付工事  
V-ONUとは光信号を電気信号に変換する機器で軒下に設置します。  
設置場所は既設の引き込みルート上となります。
- ② 軒下に設置したV-ONUの光試験  
仮電源にて、軒下に取り付けたV-ONUの電気試験を行います。
- ③ V-ONUの電源工事および切替工事  
100Vの電源を宅内より分岐しV-ONUまで配線します。  
既設の同軸ケーブルから新設の光ケーブルに切り替えを行います。アナログ放送は引き続き視聴できます。また、この時点で地上デジタル放送も視聴可能となります。

①②③の工事を順次施工していきます。

①・②の工事に関しては、外の工事となりますので、ご不在の場合も工事を実施させていただきますので、ご理解ご協力をお願いします。

③の工事に関しては、事前に、工事施工会社のパナソニックシステムソリューションズジャパン(株)がお電話などで日時の調整をさせていただきますので、工事立会いなどにご協力ください。工事作業員は身分証を携帯していますので、身分証を提示しないなど不審を感じた場合は、地域情報課までお問い合わせください。

工事開始予定時期

平成20年9月

豊田前町、於福町、伊佐町伊佐、河原

平成20年10月

大嶺町北分、奥分、西分、伊佐町奥万倉、堀越

平成20年11月

大嶺町東分、東厚保町山中、西厚保町本郷

平成20年12月

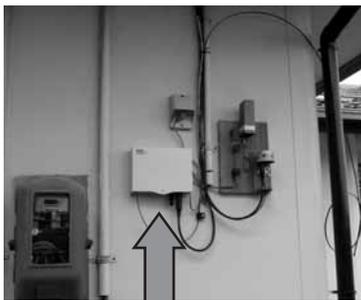
東厚保町川東、西厚保町原

平成21年1月

引込工事は、全加入者宅で行われるため、地域、またはご家庭によっては工事開始時期が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

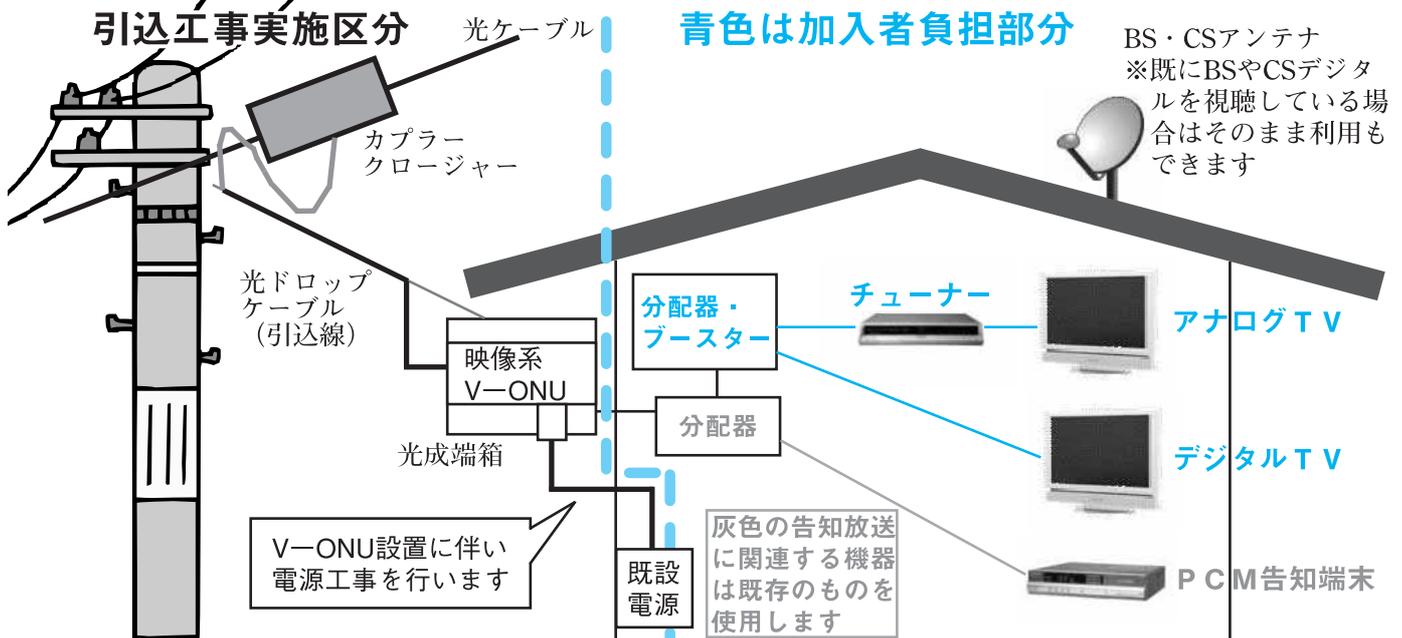
問合せ先 地域情報課

(☎0837-1128)



映像系V-ONU

## 美祿市有線テレビ高度情報化整備 引込工事イメージ図



V-ONU：映像系の光通信を電気信号に変換する装置

カプラークロージャ：光ファイバーケーブルを各家庭向けのケーブルに分配接続する機器

9月1日から10月31日までは

# 動物の飼い方マナーアップ強化期間です

現在、動物を飼っている皆さんへ

動物の本能・習慣および生理をよく理解した上で飼いましよう。

他人に迷惑や危害が及ぶことが無いように、十分な心配りと正しいしつけをしましょう。

普段おとなしい犬でも、ふとしたことが原因で吠えたり、噛みついたりすることがあります。絶対に、犬の放し飼いは止めましょう。

他人に危害を加えたら、飼い主の責任です。家族と同様の愛情を持って、終生飼いましょう。どうしても飼えない事情が出来たら、道端などに捨てるのではなく、犬・猫の引き取り日がありますので、市生活環境課に連絡してください。

生活環境への配慮はしていますか？

動物の飼育場所を清潔に保ちましょう。清潔にしておかないと、病気になる可能性もありますので、気を付けましょう。

公園や道路を動物のふんで汚さないようにしましょう。

きまりを守って飼いましょう。

生後3ヶ月以上の犬は、登録と年1回の狂犬病予防注射を受けなければなりません。10月1日発行の広報に、秋季狂犬病予防注射の日程を掲載します。



これから動物を飼う皆さんへ

犬・ねこのふんや、鳴き声についての苦情があります。そこで、犬・ねこを飼う前に、まず次のことを家族全員で考えてみてはいかがでしょうか。

① あなたの住まいでペットは飼えますか？周囲の環境はどうですか？

② 犬・ねこの寿命は10年以上です。将来のことも考えていますか？その間も変わらぬ愛情と責任のもとに、近隣に迷惑をかけないように終生飼養できる心構えがありますか？

③ ペットを不幸にしない、不幸なペットを作らないという心構えがありますか？

④ 家族構成の変化、転居など将来のことは考えていますか？子どもたちの要求に押し切られていませんか？

⑤ 毎日の食費だけでなく、病気をしたときの治療費、予防注射、避妊・去勢手術などの費用を負担できますか？

以上、5項目について犬・ねこを飼う前だけでなく、現在、飼っている皆さんも一度考えてみてはいかがでしょうか。

問合せ先  
市生活環境課環境衛生係  
( ☎ 0837 331090 )

# 9月は「認知症予防月間」です

社会の高齢化にもなつて、認知症のお年寄りが増えていきます。2015年には、75歳以上のお年寄りが2000万人以上になり、そのうち11人に1人が認知症予備軍になると予測されています。よりよい老後を過ごすためには、心身の健康づくりだけでなく、脳の健康づくりも大切です。

認知症とは？

成人になってから、記憶と判断力の障害によって日常生活に支障をきたす病気です。認知症は、症状が軽い段階から適切な治療を行えば、症状を軽くしたり、進行を遅らせることができる病気です。認知症かもしれないと思ったら、かかりつけ医や専門医を受診してみましよう。

認知症を予防するポイント

① 趣味に積極的に取り組もう。料理、園芸などの趣味活動や、囲碁、将棋などの頭を使うゲームは、計画力や思考力を多く使ったため認知症の発症を遅らせる効果が期待できます。

② 有酸素運動をしよう。ウォーキング、体操などの有酸素運動を行うと脳の血流が増すため認知症予防に効果があります。

③ 野菜や果物を多く食べよう。野菜や果物に含まれるビタミンC(さつまいも、レンコン、キャベツなど)、ビタミンE(かぼちゃ、ニラ、ほうれん草など)が認知症予防に効果があると考えられています。

④ できるだけ魚を食べよう。サバ、イワシ、アジなどに含まれているDHAには脳の神経伝達をよくしたり、脳の血の流れをよくする働きがあります。

⑤ 記憶力を積極的に使おう。簡単な計算問題や音読を行い、脳を活発に使う生活をしてみましょう。

⑥ 人とのつながりを持とう。人とおしゃべりしたり、人と出かけたりのことは記憶力や計画力を大いに鍛え、人とのつながりは、人生の大きな楽しみにもなります。人との交流の機会を持ち、いつまでも若々しい脳を保ちましよう。

問合せ先 地域包括支援センター ( ☎ 0837 540138 )

